2026 年 11 月 6 日
JA バンク（JA・信農連・農林中央金庫）

特殊詐欺の被害拡大防止等を目的とした
警察庁との「情報共有型連携」の運用開始について

JA バンクは、特殊詐欺の被害拡大防止等を目的に、警察庁と新たに協定を締結し、2026 年 11 月 9 日より警察庁及び都道府県警察（以下「警察」）と「情報共有型連携」の運用を開始します。

1. 連携の背景

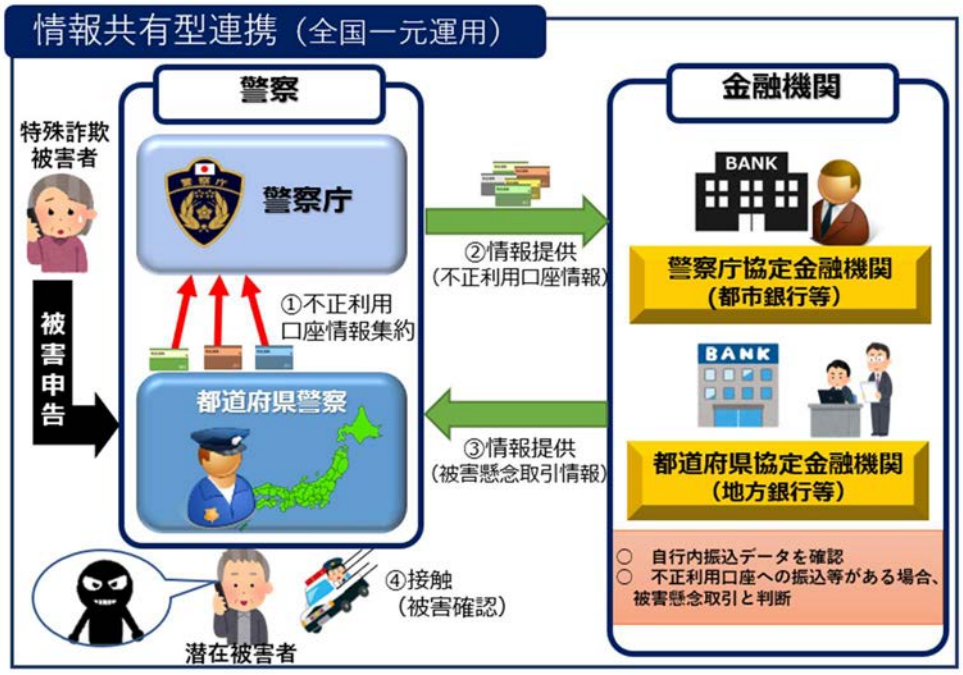
昨今、特殊詐欺等の金融犯罪の増加が社会問題となっており、JA バンクのお客さまが被害者となるケースも発生しています。

これまでも取引のモニタリング等を通じ、詐欺被害に遭われている可能性が高いと判断した口座情報等を警察に提供する取組みをすでに行っていますが、本連携開始による更なる警察との連携強化によって、より迅速に被害懸念取引情報を提供可能となります。

2. 「情報共有型連携」の概要

警察庁が都道府県警察から集約した不正利用口座情報（特殊詐欺の被害金が振り込まれた口座の情報）を元に、被害懸念取引情報を警察に迅速に提供し、都道府県警察が潜在被害者への接触を通じて被害拡大防止を図ります。

【連携イメージ図（警察庁提供）】



JA バンクでは、本取組みによって警察との連携をより強固にすることでお客さまの大切な資産をしっかりと守り、安全な社会の実現に貢献してまいります。

以　上

【本件に関するお問い合わせ先】
農林中央金庫　経営企画部　広報コミュニケーション班
（藏方、田島）
TEL：03-6362-7172